

平成24年7月27日

視覚障害者のためのタブレット端末体験会の開催

以下の要領で「視覚障害者のためのタブレット端末体験会」を開催いたします。

近年、タブレット型多機能携帯端末の普及が進んでいます。特に、iPadは携帯性・操作性・拡張性・即時性・安全性などの様々な長所を持っています。つまり、既存の機器にはない長所を持ち合わせた端末です。このような特性を持つ携帯端末は、視覚障害者のための新たな視覚補助具としての利用可能性を秘めていることが指摘されています。

しかし、視覚障害者が販売店に出向いて「目が見えにくくても利用できますか？」と尋ねて、適切な答えを得られることは極めて稀であると考えられます。新たな視覚補助具として有望な機器が登場しているにも関わらず、そのことを知る機会が大きく制約されていることはとても残念なことです。そこで、本事業では視覚障害当事者やその家族などの関係者に実際にiPadを体験していただき、その特性を十分に理解してもらうことを狙いとしています。主催者の一つである氏間研究室は10年以上視覚障害者の情報機器活用とその学習方法に関する研究を続けてきており、本体験会でもこれまでに培ったノウハウを生かしたプログラムを実施します。

体験内容は2部で構成されています。第1部は画面を視覚で捉えることができる弱視の方対象、第2部は音声を使って利用する方対象です。

開催日：平成24年年9月17日（月・敬老の日）

時間：第1部 11時～13時、第2部 14時～16時

場所：広島市中区地域福祉センター大会議室（体験会）
ボランティア研修室（プラン説明会）
（広島市中区大手町4-1-1 大手町平和ビル5階）
TEL 082-249-3114）

主催：視覚障害者の自立をすすめる会

氏間研究室（広島大学大学院教育学研究科特別支援教育学講座）

共催：広島大学大学院教育学研究科特別支援教育学講座

広島大学大学院教育学研究科附属特別支援教育実践センター

後援：広島大学大学院教育学研究科

協力：ソフトバンクモバイル株式会社

【お問い合わせ先】

大学院教育学研究科

特別支援教育学講座 氏間研究室

TEL:082-424-7175、FAX:082-424-7175

